

火災・救急・救助は局番なしの **119** ばん

携帯電話からも局番なしの 119 ばん（GPS 機能付携帯から通報すると災害地点を表示します！）

※固定電話からの災害通報は、通報者の電話番号が表示される **災害連絡専用 42-9119** でも可能です！《ただし重要回線ではありませんので回線障害時は 119 番へ》

その他のダイヤルイン

総務課 42-3191・警防課 42-3183・予防課 42-3184・消防課 42-3189

災害の問い合わせは 42-3000 番 代表 TEL 42-3181



◆ 発行 ◆

上球磨消防組合
TEL 42-3181

<http://www.union.kamikuma-fire.lg.jp/>



初期消火表彰を行いました！

心強い応援団もマスク着用で^o^; … ＝ 屋内消火栓操法大会 ＝

- 春の火災予防運動週間(3月1日～7日まで)
- 財政事情の公表
- 上球磨消防団連合会放水競技大会が開催されました。
- 錆や変形のある消火器は使用しないで下さい！

財政事情の公表

上球磨消防組合告示第 1 号

地方自治法第243条の3第1項および上球磨消防組合財政事情の公表に関する条例の規定により、財政事情を次のとおり公表する。

平成 22 年 1 月 4 日

上球磨消防組合 組合長 松 本 照 彦

1. 平成 20 年度歳入歳出決算状況

(1) 歳 入

(単位：千円)

款 別	予算額 (A)	補正額 (B)	収 入 済 額 (C)					差引残高 (A)+(B)-(C)	収入率 (%)
			4～6月	7～9月	10～12月	1月～5月	計		
1 分担金及び負担金	559,764		280,300	139,600	139,600	346	559,846	△ 82	100.0%
2 使用料及び手数料	440		168	104	117	16	405	35	92.0%
3 国庫支出金	1						0	1	0.0%
4 県支出金	1						0	1	0.0%
5 財産収入	152					153	153	△ 1	100.7%
6 寄附金	1						0	1	0.0%
7 繰入金	5,000					5,000	5,000	0	100.0%
8 繰越金	3,000	332	3,000			332	3,332	0	111.1%
9 諸収入	341		9	107	84	162	362	△ 21	106.2%
10 組合債	45,000	△ 4,100				40,900	40,900	0	90.9%
歳入合計	613,700	△ 3,768	283,477	139,811	139,801	46,909	609,998	△ 66	99.4%

(2) 歳 出

款 別	予算額 (A)	補正額 (B)	支 出 済 額 (C)					差引残高 (A)+(B)-(C)	支出率 (%)
			4～6月	7～9月	10～12月	1月～5月	計		
1 議会費	360	0	13	0	10	298	321	39	89.2%
2 総務費	34,532	△ 1,090	6,606	6,866	7,162	10,499	31,133	3,399	90.2%
3 消防費	570,386	△ 2,678	143,149	104,338	146,248	161,332	555,067	15,319	97.3%
4 公債費	7,077	0	0	3,551	0	3,507	7,058	19	99.7%
5 諸支出金	1	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
6 予備費	1,344	0	0	0	0	0	0	1,344	0.0%
歳出合計	613,700	△ 3,768	149,768	114,755	153,420	175,636	593,579	20,121	96.7%

2. 組合財産の状況

種 類	
土 地	上球磨消防本部消防署 4,717.00㎡ 東分署 1,698㎡ 計 6,415㎡
建 物	本部庁舎 999.29㎡ 車庫及び資料室 357.73㎡ 倉庫 54.79㎡ 東分署 251.24㎡
車 両	指令車、タンク1号車、タンク2号車、救助工作車、高規格救急車1、救急車2、救急3号車、マイカー、入、資機材搬送車、指導広報車、ポンプ車（予備車）、東分署ポンプ車、東分署高規格救急車、東分署広報車

3. 平成 21 年度予算執行状況

(平成 21 年 4 月～9 月)

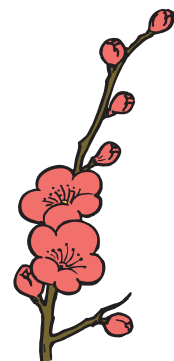
(1) 歳 入

(単位：千円)

款 別	予算額 (A)	補正額 (B)	収 入 済 額 (C)			差引残高 (A)+(B)-(C)	収入率 (%)
			4～6月	7～9月	計		
1 分担金及び負担金	567,671	99,000	284,699	139,000	423,699	143,972	74.6%
2 使用料及び手数料	450	0	24	49	73	377	16.2%
3 国庫支出金	1	0	0	0	0	1	0.0%
4 県支出金	1	21,363	0	0	0	1	0.0%
5 財産収入	129	0	0	0	0	129	0.0%
6 寄附金	1	0	0	0	0	1	0.0%
7 繰入金	9,500	0	0	0	0	9,500	0.0%
8 繰越金	4,500	1,863	4,815	0	4,815	△ 315	107.0%
9 諸収入	247	0	26	54	80	167	32.4%
10 組合債	9,000	0	0	0	0	9,000	0.0%
歳入合計	591,500	122,226	289,564	139,103	428,667	162,833	72.5%

(2) 歳 出

款 別	予算額 (A)	補正額 (B)	支 出 済 額 (C)			差引残高 (A)+(B)-(C)	支出率 (%)
			4～6月	7～9月	計		
1 議会費	350	0	13	11	24	326	6.9%
2 総務費	34,330	21,791	5,823	7,394	13,217	21,113	38.5%
3 消防費	545,980	100,435	139,478	107,764	247,242	298,738	45.3%
4 公債費	9,622	0	0	4,824	4,824	4,798	50.1%
5 諸支出金	1	0	0	0	0	1	0.0%
6 予備費	1,217	0	0	0	0	1,217	0.0%
歳出合計	591,500	122,226	145,314	119,993	265,307	326,193	44.9%



秋の叙勲

叙勲は、国家又は公共のために功勞のあつた方を対象に菊花章、旭日章、宝冠章、瑞宝章などの種類があり、毎年、春と秋に実施されています。

国の栄典制度として、毎年2回春は四月二十九日、秋は十一月三日に発令され、毎回、全国で春秋叙勲は約四千名の方々が受章されます。

管内では、この度の秋の叙勲に、瑞宝章に元あさぎり消防団長の鬼塚孝氏（六八歳）が受章されました。旧免田町の消防団員として昭和三十七年



鬼塚 孝 氏

この度、はからずも消防功勞の故をもって、叙勲の榮に浴しました。これは永年にわたる歴代団長、団員、各関係者の皆様のご指導によるものと、ただ感謝のほかりません。

昭和三十七年に免田町消防団に入団し、同五十七年に退団。その後同六十一年に再入団し、平成十五年三月までの三十九年間の消防団活動中、火災、行方不明者の捜索で犠牲者が

二月に入団され、同五十七年に退団。その後同六十一年に再入団し、合併後のあさぎり町初代団長も勤められ、平成十九年三月勇退されるまで、永きに渡る消防防災の任務に携わってこられました。生業とされた理髪業店を、趣味の鮎釣りを楽しみながら、奥さんの絹子さん（六八歳）と現在も営んでおられます。この度の受章に對しまして心より御慶び申し上げますと共に、これからのご健康とご活躍をお祈り致します。

出たことは、生命財産を守る消防人として、本当に残念でした。

今後は、陰ながら消防団活動に応援をしていきたいと思ひます。これから団長を中心に地域防災の要として、頑張つて頂きたいと思ひます。

受章にあたり、皆様からお祝い、お褒めの言葉を賜りまして、まことに身に余る光榮でございます。この感激を、終生忘れることのないよう肝に銘じ、これからは好きな釣りを楽しみながら自己養成に努め、日々まい進して行きたいと思ひます。

最後に消防団の皆様へ、今後は、体に十分気を付け、地域住民の皆様が、安心して生活できるよう、ご活躍をお願い致します

★上球磨消防団連合会放水競技大会★ ★優勝はあさぎり町と水上村★



上球磨消防団連合会放水競技大会が、一月十一日に多良木町多目的総合グラウンド駐車場にて開催されました。当日は曇り空の寒い中、来賓の松田三郎県議、松本照彦多良木町長が、激励の言葉をかけられ競技は開始されました。また今回、野々村ポンプ株式会社より新しい優勝旗が寄贈され、競技終了後上球磨消防署の災害対応訓練を披露しました。

競技は、四カ町村から小型ポンプの部に各町二チームずつの計八チーム、ポンプ車の部には一チームずつの計四チームが参加し、日頃の訓練の成果を披露されました。結果は、以下のとおりです。



【小型ポンプの部】

優勝 あさぎり町消防団

二位 第二分団四部（清水）

三位 多良木町消防団

四位 第二分団三部

五位 （多良木二区の一・二）

六位 あさぎり町消防団

第七位 第十四分団一部（下里・植の里）

【ポンプ車の部】

優勝 水上村消防団

二位 第一分団四班（上楠）

三位 湯前町消防団

四位 第二分団一部（上染田・下染田）

五位 多良木町消防団

六位 第一分団三部（多良木六区の三）



錆や変形のある消火器は使用しないで下さい！

消火器の耐用年数は、おおむね8年です。これを過ぎた古い消火器や、耐用年数内でも錆による腐食、変形、キズなどが見られる消火器は容器が破裂する恐れがありますので、使用には十分留意が必要です。

上球磨消防本部では、古い消火器の処分相談を行っております。消火器の事故は足元に置いて操作して使用しますので、破裂した消火器が顔面を直撃し、死亡事故という重大なケースに発展し、非常に危険です。古い消火器を処分されたい場合は、予防課を窓口として対応しておりますので、TEL 42-3184（予防課）に問い合わせください。

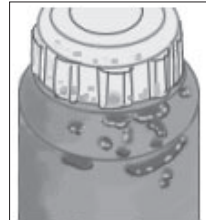
尚、処分する場合にはリサイクル料金が必要ですので、当消防本部にご相談下さい。
※なぜ消火器は爆発（破裂）するのか？

平成21年9月16日及び21日に福岡県行橋市と大阪市東成区において、腐食が進んだ消火器を操作したことにより、消火器が破裂し、受傷した事故が相次いで発生しました。これらの事故については、新聞、テレビ等で報道され多くの方がご存知だと思います。

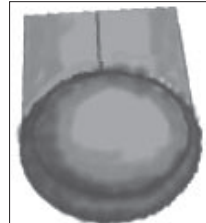
加圧式消火器は安全ピンを抜いて、レバーを握った瞬間に約10～15kgf/cm³もの高圧ガスが本体容器内に充満し、本体各部に高圧力がかかります。この圧力はプロパンガス容器の常時内圧より高い圧力になります。

次に該当するような消火器が各家庭に存在する場合には、当消防本部予防課までご相談下さい。

- 1、消火器が風雨にさらされる場所や湿った場所に設置され、腐食が進んでいると思われる消火器。
- 2、不要になった消火器については、特に腐食が進んでいる加圧式消火器の場合は、容器破裂の危険が伴いますので、自ら放射、解体等の廃棄処理は絶対行わないで下さい！



あばた状の腐蝕



溶接部とその周辺の腐蝕

将来の夢は？

南稜高校2年 恒松 靖代・淵田 美紀

●今日は美味しいカレーを作るの手伝ってくれてありがとう！^0^y。。今回の職場体験のいちばんの目的は？学校の紹介と簡単に自己紹介^^；ヨロシク、

靖代：「将来の夢の参考になればいいなあ~と思って選びました」「南稜高校は、とても広くて、生徒1人1人が元気いっぱいです」「私は元気だけが取り得みたいな感じで、いつもテンション上げて盛り上がっています」

美紀：「1回、消防署でいろいろな体験をしてみたいという思いから、インターンシップに来ました」「私たち生活経営科は裁縫・料理・小動物といった専門の勉強も行っていきます」「私は馬術部に入っていてキャプテンをしています。なかなか休みもなく、朝早くから夜遅くまで、大変ですが毎日頑張っています」

●男ばかりの消防署の職場はどう^0^~でしたか？

靖代：「優しくて料理が出来る人ばかりだったので、消防士さんと結婚したいなあ~と思いました@@」「皆さんが優しくかったので、すごく^q^楽しかったです」

美紀：「やはり、男ばかりというと迫力がありません」「皆さん、親切に教えて下さって、優しい方ばかりでした。本当にこの3日間、楽しみながらインターンシップを行うことができました」「ありがとうございました」

●コノ職場体験研修で、一番ためになったことはなんですか？

靖代：「救急処置訓練・人工呼吸法など」

美紀：「やはり、救急処置訓練です。AEDなどは学校にもあり、身近にあるものでしっかり使い方もマスターできました」「これからの生活に活かしていきたいです」

将来、^^“もしかして、女性消防士になるんですか？^^；ちょっとハードだけドネ!。。

靖代：「まだ色々な仕事にも興味があるので、しっかり考えて決めようと思います」「本当に貴重な時間を私たちのために割いて下さって、ありがとうございました。他の友達が行ったところよりも、消防署が一番良いと思っています。普通じゃできない体験が沢山でき、楽しかったです」「今回学んだことを今後活かせるといいなあ、と思います。役には立てませんでしたが本当にありがとうございました」「消防士の皆さんに負けないように、料理も、もっと頑張ろうと思います!!!」「3日間ありがとうございました」

美紀：「ん~…」「私の将来の夢は看護師ですが、この体験は本当に良かったと思っています。確かに消防士は体力面も精神面も大変な仕事ですが、その分、やりがいを感じれる仕事だと、この3日間を通して感じる事ができました」

●しっかりしたお礼のメッセージ；。(嬉涙)、ありがとう！^^¥。。



第六回上球磨地区屋内消火栓操法大会



昨年十月二十八日に第六回上球磨地区屋内消火栓操法大会を開催し、各事業所から一六チーム（男子十チーム、女子六チーム）から参加して頂きました。開会式の後、午前十時より競技開始され、各選手は約一ヶ月間、仕事の合間に訓練を行い、その成果を各事業所の代表として発揮されました。今回は、多良木高校教員チームが初参加して頂きました。また、新型インフルエンザの影響もあり、男女一チームずつが不参加となりましたが、各競技者は、全力で競技されていました。全チームが競技終了後、アトラクションとして、消防隊員による救助活動の展示として、交通救助の想定訓練を行い、午前中に

閉会となりました。

大変多忙の中、皆様のご協力によりまして屋内消火栓操法大会が無事終了できました事に感謝申し上げます。次の開催は平成二十三年になりますので、より多くの参加を期待しております。

成績は以下の通り。

男子の部

一位 多良木町役場椎葉班

二位 あずみ野消防太田可

三位 ウエムラテック

女子の部

一位 多良木町女性消防隊C

二位 あずみ野消防番隊

三位 多良木町女性消防隊A



NEWS 上球磨

救急セミナーが行われました

第32回熊本県救急教育セミナーが1月27日須恵文化ホールで開催され、管内でも救急搬送者が増えている「脳疾患患者」の搬送症例などを踏まえてディスカッションが行われました。これは、3ヵ月毎に救急業務に関する問題や課題を協議するもので、関係者200人が参加して、済生会熊本病院脳卒中センターの米原敏郎神経内科部長による「脳神経超急性期の現況と問題点～地域による体制の違いを踏まえて～」という講演があり、脳梗塞の最新治療であるt-PA血栓溶解療法の話や少なくとも発症してから2時間以内に病院に到着しなければならないことなどの内容でした。



この治療は、現在人吉・球磨地域では行われていないので、救急現場で脳卒中の疑いがある患者を現場で評価し、t-PA治療の可能性のある患者は直接熊本労災病院（八代市）や防災消防ヘリを使用し、済生会熊本病院などへ搬送しています。

今回のセミナーで澤村研史消防士長と西大輔消防士が対処した「t-PA治療を考慮し搬送した症例」と上球磨地域における脳卒中の搬送状況を発表し、熊本大学大学院の木下順弘教授、米原敏郎神経内科部長、公立多良木病院後藤平明院長、益満務副院長、兼田博外科部長をアドバイザーに迎えてディスカッションが行われました。これからの当地域における虚血性脳卒中患者に対する、救急医療体制の構築について熱く議論が交わされました。

第十八回全国救急隊員シンポジウムが開催されました

平成二十一年十一月二十六日、二十七日の二日間、石川県金沢市において全国救急隊員シンポジウムが開催されました。

『ハート・ハート 救命の熱き想いを今、そして未来へ』をメインタイトルとして、日本全国から救急隊員、医療関係者等の参加により開催されました。

各会場では、救急隊員による現場の声を持ち寄ったシンポジウムをはじめとして、講演、発表、ポスターセッション等が行われました。

高度化すると共に複雑化する救急医療の未来について、改めて考えさせられる有意義なシンポジウムとなりました。





平成二十一年九月に発生した雑木林の火災で、水バケツや水道水で消火し、隣接する建物に延焼拡大を防いだ

功績で初期消火表彰を行いました。この行動がなかったら雑木林のみの火災で治まらず住宅及び近隣の建物への延焼危険が大であったと思われまふ。消防組合賞と規程により、西サキさん、良子ちゃん親子と久保田保さん、幸さん夫婦、瀬戸山榮二さん、佐藤八郎

初期消火表彰を行いました！

さんの六名に感謝状が送られました。これら住民の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



救急救命士によるエピペン注射薬の投与解禁について

平成21年4月から救急救命士の救急救命処置の範囲などが一部改正され救急救命士が患者本人に処方された「エピネフリン自己注射」（製品名「エピペン」）を投与することが出来るようになりました。

救急の現場では、蜂刺傷や食物等が原因によりアナフィラキシーショックという激しいアレルギーを起こす患者さんが時々いらっしゃいます。

皮膚に湿疹が出るだけというようなものだけでなく、空気の通り道が狭くなったり（上気道閉塞、気管支喘息様の発作）、呼吸状態が悪くなったり、血圧が下がったり致死的不整脈が起きたり、症状は様々で、重症であれば死に至ることもあります。

このようなアナフィラキシー症状は、アレルゲン（蜂刺や食べ物・薬物等）との接触から約50%が5分以内、特に蜂刺傷では約70%が5分以内で発現し、極めて短時間に症状が進行するのが特徴です。また、アナフィラキシーショックは全国で年間に約5000～6000件発生しているとされ、年間に約60人が死亡しています。

以上のことから、救急現場にいち早く到着する救急救命士が、アナフィラキシーの初期治療に使用されるエピネフリン自己注射（製品名エピペン）を使用することによって症状の改善や救命が期待されるようになります。

アナフィラキシーとは？

食物、薬物、ハチ毒などが原因でおこる即時型アレルギー反応のひとつの総称で、皮膚、呼吸器、消化器、循環器、神経など多臓器に症状が現れます。ときに血圧低下などのショック症状をひきおこし、生命をおびやかす危険な状態をアナフィラキシーショックと呼びます。



野田浩司さん、1日消防長

防火や防災に関心を高めてもらおうと、元プロ野球選手野田浩司さんに3月20日（土）1日消防長を予定しています。講演や野球教室など企画を企画して聞けるかもしれません。多数のご参加をお待ちしています。



野田浩司 球磨郡多良木町出身 多良木高校一（ドオラフト1位）一オオックス 19奪三振日本新記録 保持者 登板 316試合 勝利 89 敗戦 87

春の火災予防運動が三月一日（月）から七日（日）までの一週間全国一斉に行われます。日頃から、一人ひとりが火元の確認を行うことが火災予防につながります。次の「4つの対策」を心がけ、火災予防にご協力をお願いします。

1. 住宅火災警報機などの設置をお願いします。
2. 防災製品の使用。
3. 住宅用消火器などの設置。
4. 隣近所との協力体制で火災予防をお願いします。

上球磨消防組合では、住宅用火災警報器の普及率調査を、昨年十一月に行いました。一般住宅については、（住宅用火災警報器）消防法9条の2により設置が義務化されています。住宅用火災警報器の設置及び維持に関する基準等についても、当消防組合火災予防条例により規制されています。

昨年の住宅用火災警報器普及率調査を、各方面の方々に協力いただき調査した結果、普及率は三十七％でした。一般住宅（平成十八年六月一日以前の建物）の住宅用火災警報器の設置については、平成二十三年五月三十一日までに設置が必要です。火災から命を守るために、住宅用火災警報器の設置促進の、ご協力をお願いいたします。

期間中、その他の行事予定は次のとおりです。

平成二十二年春季火災予防運動が次のとおり実施されます！